

第25回

子どもの療養環境研究会

2024.7.6(土)13:00-17:00

現地及びオンライン開催 現地参加：先着30名

会場：あいち小児保健医療総合センター 大会議室

- ・特別講演 北川啓介氏（名古屋工業大学・教授）

「災害時の子どもの居場所~能登半島震災における
インスタントハウス支援報告より」

- ・一般演題 9演題 発表

参加費：一般2500円 会員・学生 無料

会員の入会・更新は下記のサイトからお願いします。

主催：NPO法人子ども健康フォーラム



申し込みは
ピーティックス



プログラム及び
入会申し込みは
当法人HPから

会場に
インスタントハウス
が来るよ！



第25回 子どもの療養環境 研究会



主催：NPO 法人子ども健康フォーラム
協力：あいち小児保健医療総合センター

今年は能登半島地震が発生しました。インスタントハウスを提供した実際の支援の話を、名古屋工業大学の北川啓介先生からお聴きして、危機的状況の中における子どもの居場所や遊びの確保、そして、日常生活における子どもの療養環境について深く考える機会になればと考えています。子どもの療養環境研究会は、多くの小児医療施設におけるプレイルームや家具やおもちゃ、アートの導入など実際の整備を支援するとともに、研究会にてその効果を共有し、チャイルド・ライフ・スペシャリスト、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト、医療保育士の活動の支援もしてきました。当初に理想としていた子どもの療養環境は今や日本の小児医療施設では標準的になりましたが、日常生活での子どもの居場所について、様々な新しい問題が報じられています。保育・医療・看護・養護・遊び・教育・建築・自然など、多様な分野での様々な取組みの議論を期待しております。

NPO 法人子ども健康フォーラム 理事長 前田正信
実行委員長 篠原佳則

日時：令和6年7月6日(土)13:00-17:00 現地&WEB 開催(現地参加は先着30名)
申し込み〆切：6月28日(金)17:00まで

参加費：NPO 法人子ども健康フォーラム会員：無料、会員以外：一般2,500円、学生無料
参加される方はQRコードを読み込み申し込みフォームから事前申し込みください。学生の方も必ず申し込みください。
参加費振込みが確認できた方、会員及び学生で申し込みが確認できた方にZOOM参加URLをお送りします。

問合せ先：NPO法人子ども健康フォーラム事務局 E-Mail: npo.cln.2001@gmail.com
担当：山本 茜 TEL：090-6072-1171(山本)
HP：http://www.npo-cln.com/療養環境研究会



プログラム ZOOM 接続・現地開場 12:30~

13:00 ~ 13:10 主催者挨拶 前田正信(NPO 法人子ども健康フォーラム 理事長) 申し込みフォーム
挨拶 伊藤浩明(あいち小児保健医療総合センター センター長)

13:10 ~ 14:15 一般口演 座長：堀部篤樹(愛知産業大学造形学部建築学科 准教授、NPO 子ども健康フォーラム理事)
小笠原慶子(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 保育士 HPS)

01. 「きょうはどこいく?なににあそぶ?」にじいろセンスオブワンダー
浦上杏子(にじいろのいえ 看護師・HPS)、竹内小百合(児童指導員)、成瀬順子(保育士)、松原久美子、村松いづみ(介護福祉士)
02. みてみて、動けるよ!すごいね、動けるね!~電動移動支援機器を使った活動で広がるコミュニケーション~
朝日利江(にじいろのいえ 理学療法士)、近藤佑海、平嶋斗、田中美有、浦上杏子(看護師・HPS)、辻亜希子(看護師)、川口栄伽(生活支援員)
03. みんなで遊ぼう!ピカピカ room!~ひかりと音とボールプールの感覚あそび空間~
佐藤智絵(遊びリパークリノアたまプラ 保育士・HPS)、安田一貴(理学療法士・HPS)、安田伸枝(保育士・HPS)、蔵松美沙(保育士)、森香子(看護師・HPS)、佐藤日一(理学療法士)、橋本敦子(一般社団法人スヌーズレンラボ代表)
04. 入院も悪くない?~お試し入院にチャレンジ!!心臓移植に向けた取り組み~
下館忍(あいち小児保健医療総合センター 医療保育士・HPS)、池田祐子
05. 育ててたべよう!いただきます ~もぐもぐチャレンジ~
住永亜希(一宮医療療育センター 介護福祉士)、安田沙也加(看護師)、湯山沙織、本山 由美(介護福祉士)、澤田 真奈(保育士)、カタアグ レネリン(介護士)

14:15 ~ 14:25 休憩

14:25 ~ 15:15 一般口演 座長：池田祐子(あいち小児保健医療総合センター 医療保育士・HPS)
朝日利江(にじいろのいえ 理学療法士)

06. わくわくる一む復活! ~コロナ後に感じるわくわくる一むのカ~
棚瀬佳見(あいち小児保健医療総合センター 医療保育士・HPS)
07. みんなのがんばるをおうえん~子どもの目線に合わせた癒しの空間づくり~
小笠原慶子(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 医療保育士・HPS)、渡邊伊織、水谷菜々美、曳野明香里、今村美沙希(看護師)、石井睦夫(小児科医)
08. 入院や処置の経験もこどもの力に変える「My 入院ストーリーブック」を作ろう!~ぼく、わたしだけのぼうけんものがたり・その後~
色川真幸(国立国際医療研究センター病院 看護師・HPS)、渡辺 麻野子(病棟保育士)、高室 佳代(看護師)、田中 瑞恵(小児科医)、七野 浩之、望月 慎史、山野 雅之(女子美術大学名誉教授)
09. 2011.3.11 震災での「遊び支援」今一度振り返る
棚瀬佳見(あいち小児保健医療総合センター 医療保育士・HPS)

15:15 ~ 15:20 子どもの療養環境向上プログラム「チャレンジ企画」募集要項発表

15:20 ~ 15:30 休憩

15:30 ~ 17:00 特別講演 座長：鈴木賢一(名古屋市立大学 特任教授)、森下雅史(公立陶生病院小児科 医師)
「災害時の子どもの居場所~能登半島震災におけるインスタントハウス支援報告より」
北川啓介(名古屋工業大学大学院工学研究科・教授)

17:00 閉会 挨拶 篠原佳則(安井建築設計事務所執行役員、NPO 子ども健康フォーラム理事)